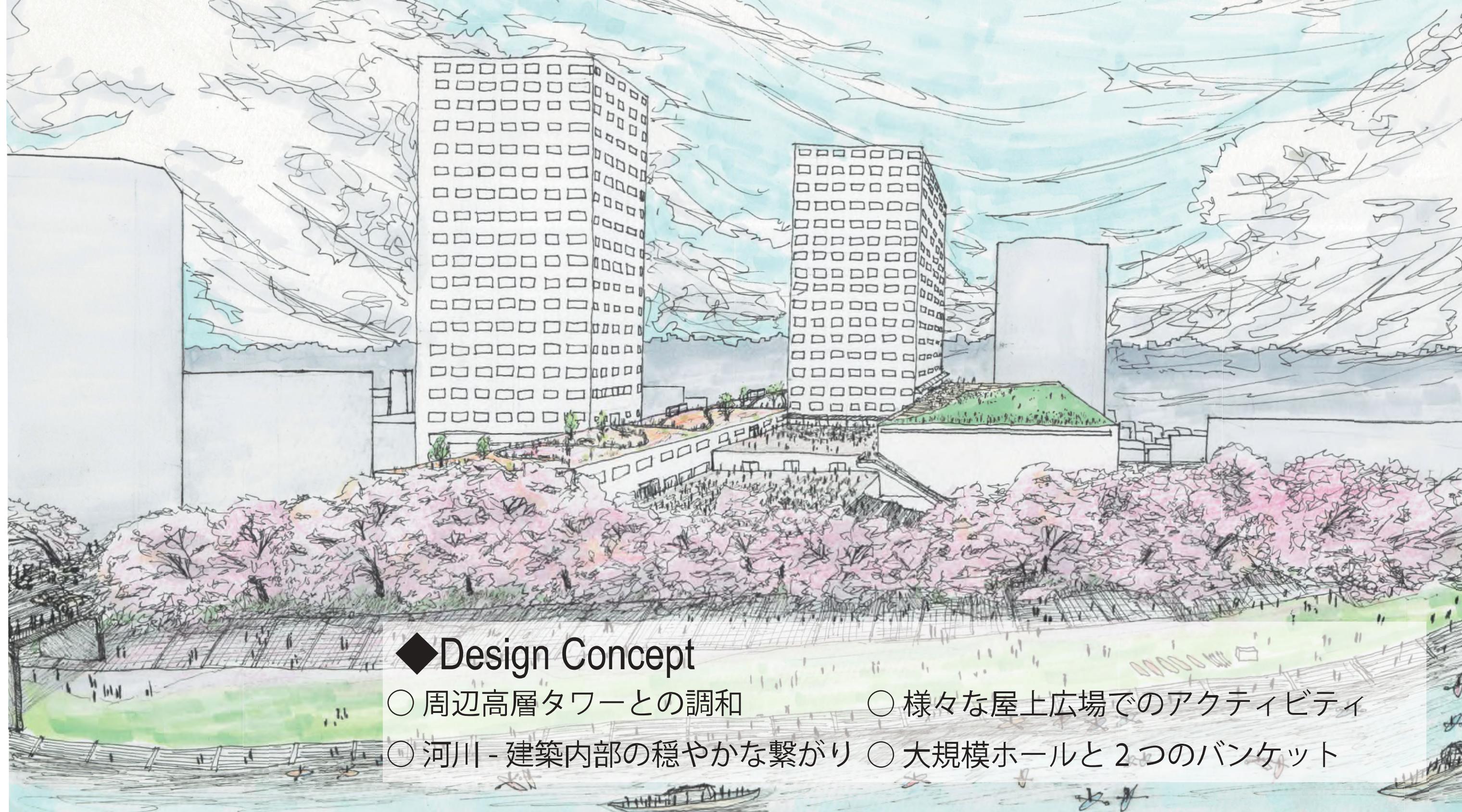


B2 300%

Otogawa Terras & Towers

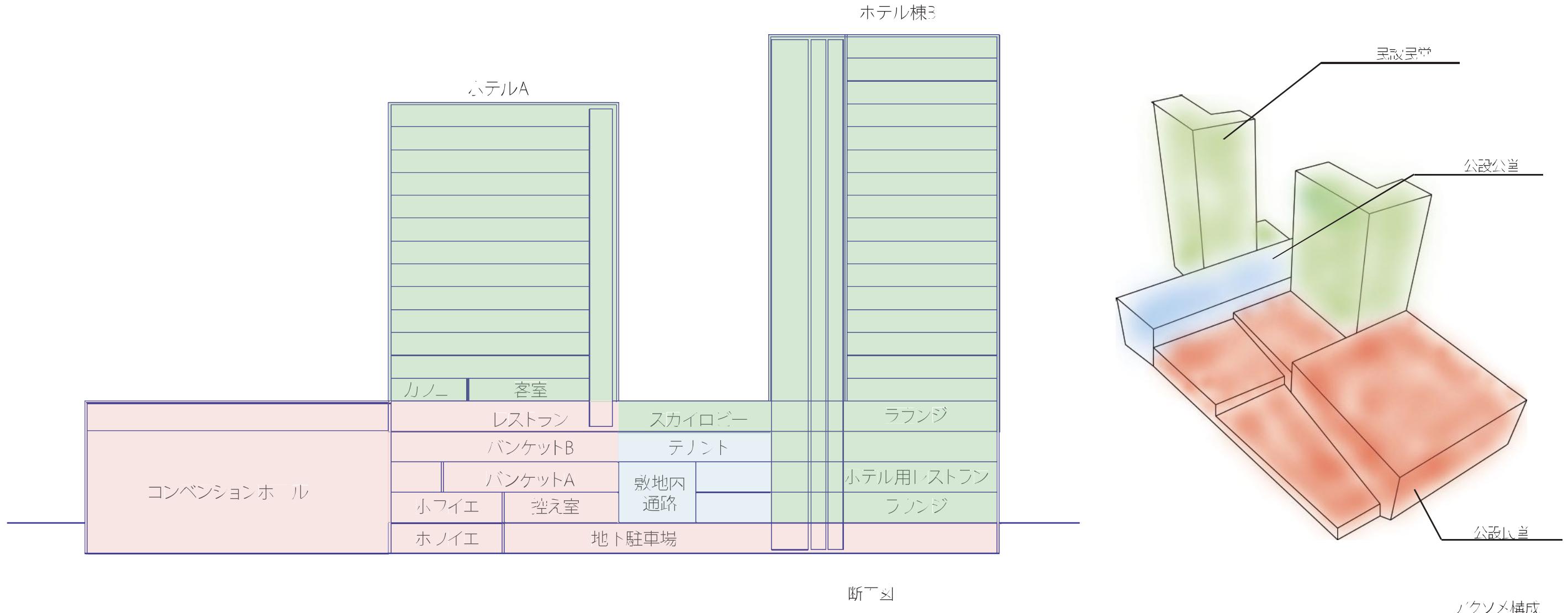
階段状テラスとL字型タワーによって導かれる、移り変わる賑わい



◆Design Concept

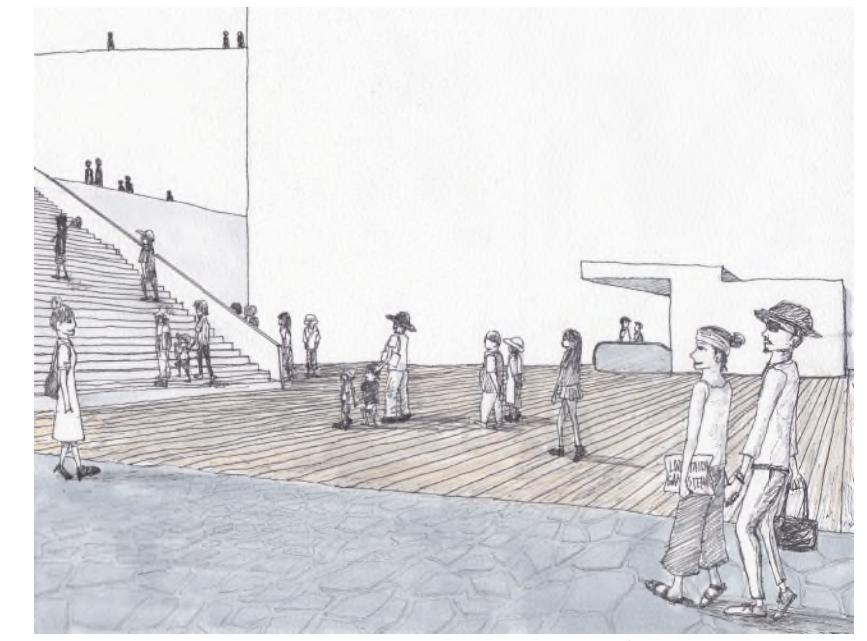
- 周辺高層タワーとの調和
- 河川 - 建築内部の穏やかな繋がり
- 様々な屋上広場でのアクティビティ
- 大規模ホールと2つのバンケット

◆内部構成

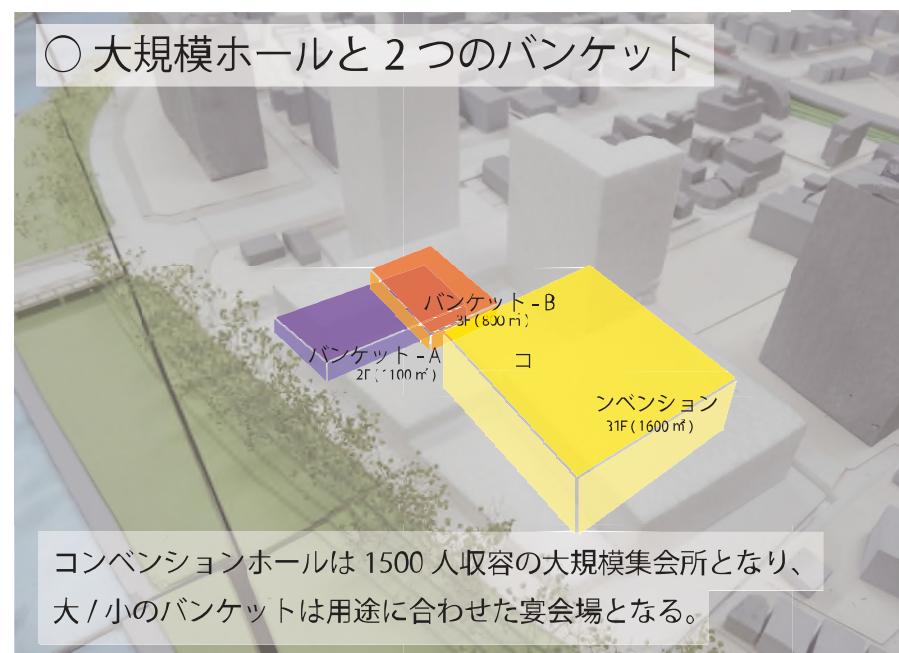
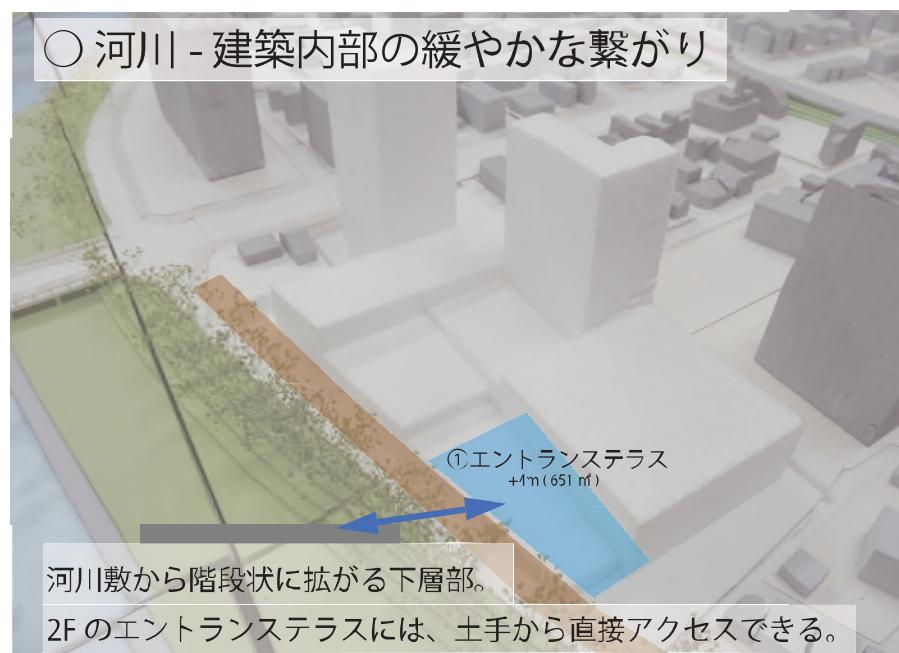
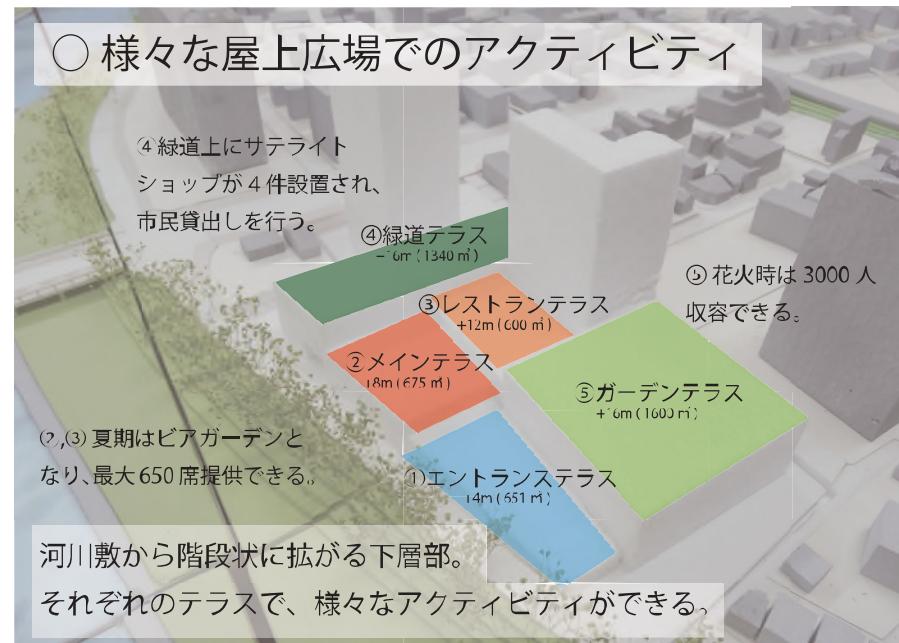
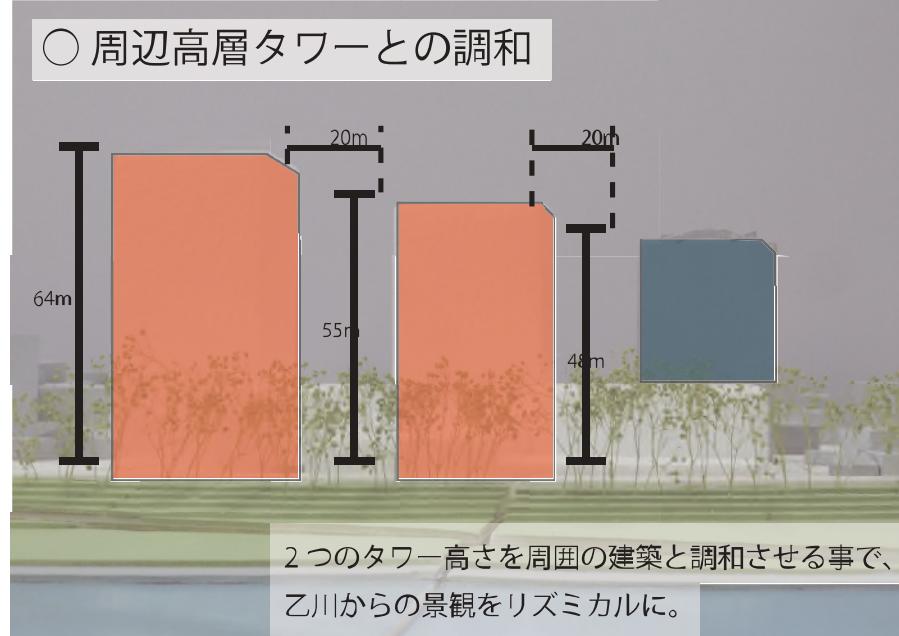


◆面積表

	用途	面積	収容人数	小計	合計	総床面積	
コンベンション部分	ホテル	11600	297室	11600	11600	30250	
	コンベンションホール	1600	1500	1600			
	バンケットA	1100	1000		1910		
	バンケットB	810	500				
	レストラン	2400		2400			
	ホワイエ	2500		2500			
	その他 楽屋、テナントなど	1420		1420			
	バックヤード	1900		1900			
	駐車場	2600	130台	2600			
川の駅部分	川の駅	3190		3190	3190		



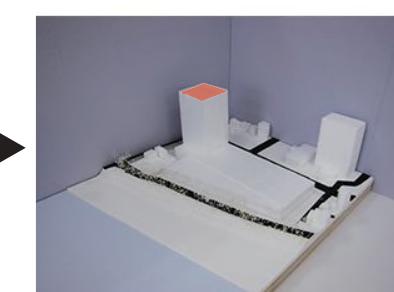
◆提案の考え方



◆検討プロセスでの発見



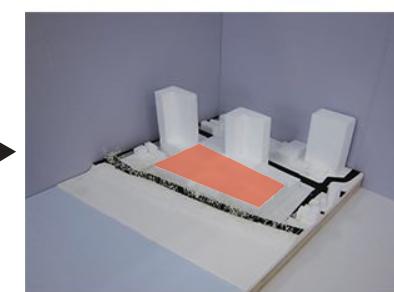
容積率300%のボリュームを機能別で板状に並べた。川への抜けがなく、視界が悪い。



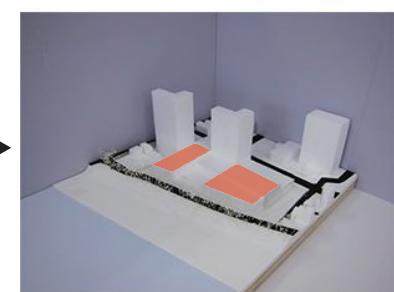
ボリュームを東に寄せた。川からの視界がひらけたが、タワーが重たい印象を放つ。



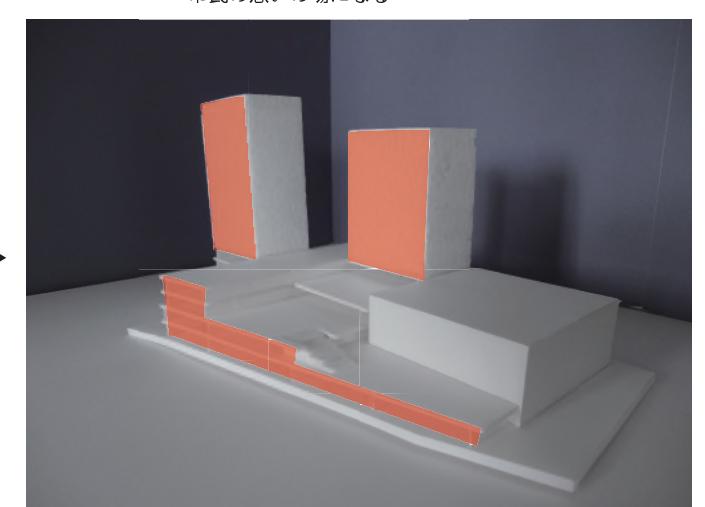
タワーを2つに分けた。タワーにリズム感が出てきた。しかし下層部が単調である。



下層部を階段状にしたことで、堤防からの景観が豊かに。ただ、高さが抑えられた事で、要求条件に沿っていない。



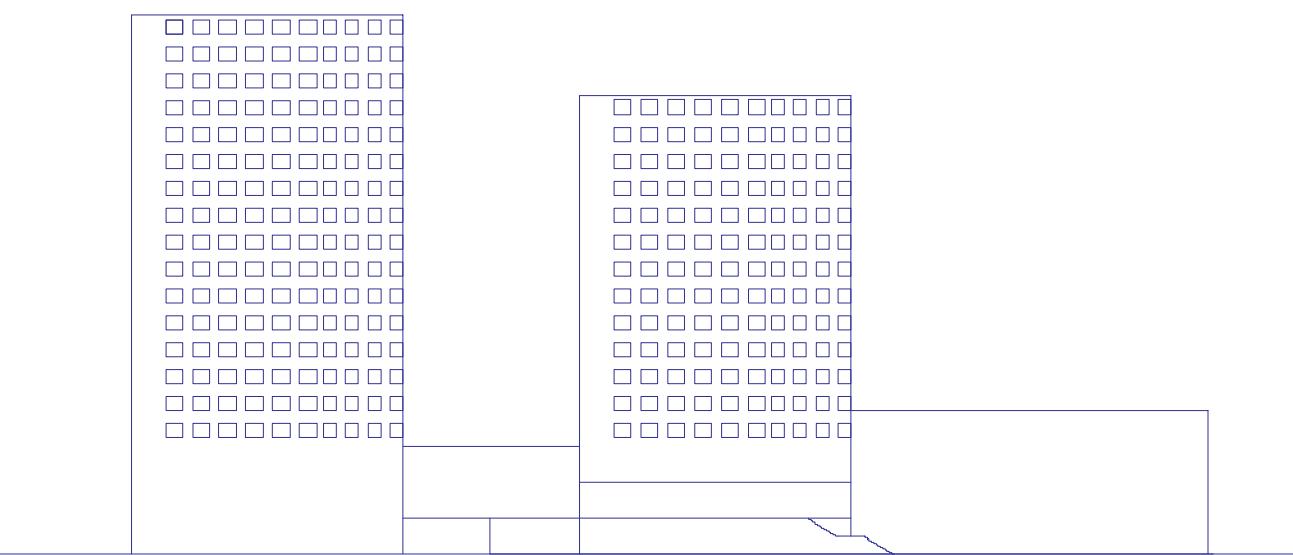
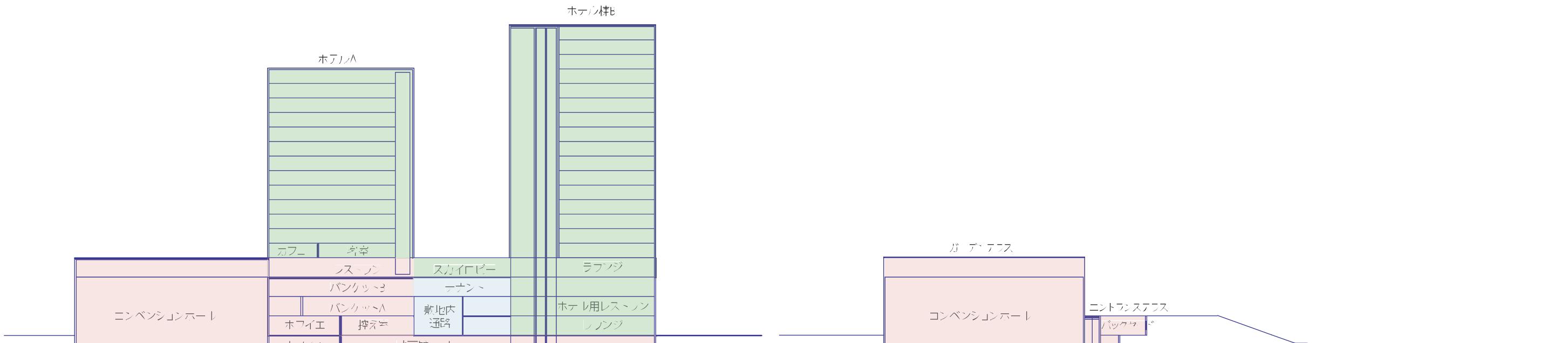
2つのタワーと背後のタワーが等間隔に見えるグリッドに変更。低層部の機能が充実してきたが、まだ不十分である。



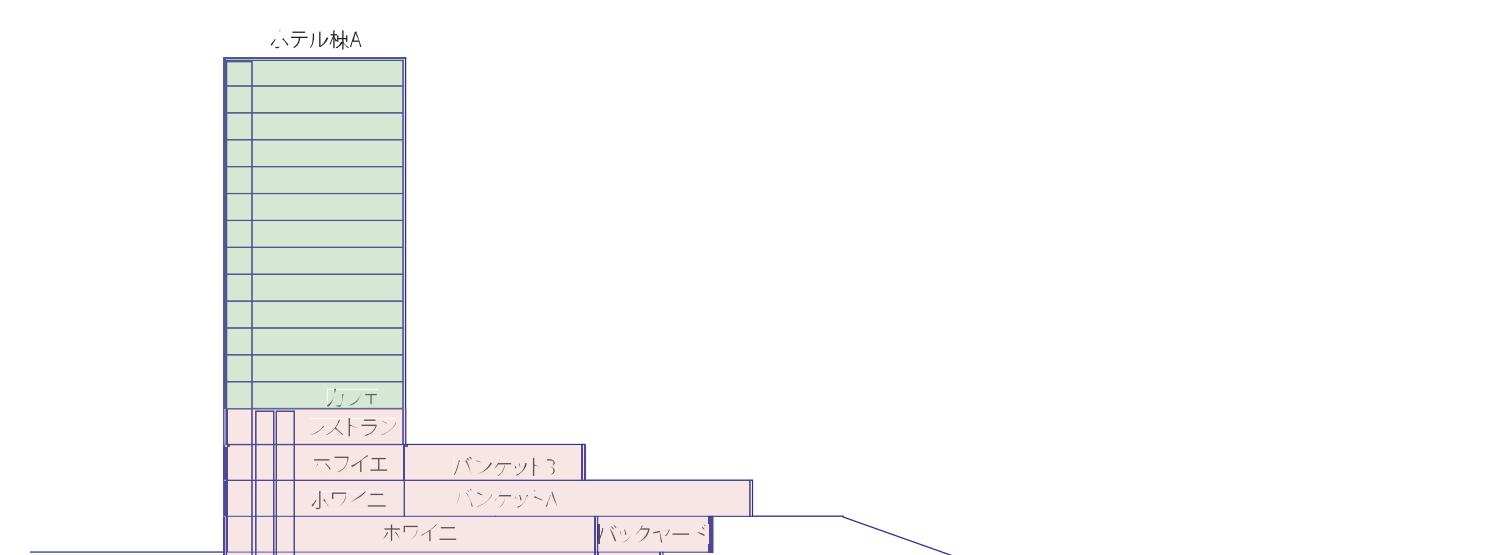
条件のコンベンションホールを挿入。周囲と溶け込みつつ、象徴的になるように配置した。

ボリュームを検討する中で、容積率300%では

L字型のツインタワーと階段状テラスの有効性が見えてきた。



北立西义 /80



C-C断面图 1/800

